

千歳

除雪に関する



ワークショップ便り

2022年号

発行:令和4年

11月

作成:千歳市

道路管理課

千歳市からのおねがい

車道や歩道への雪だしはやめましょう



除雪前に、施設帯や民地の雪を道路に出すと、除雪する雪の量が多くなり、交差点の雪山が高くなるなど、まわりの方の迷惑になります。また、除雪後の雪だしは道路が凹凸になり車や歩行者の通行の妨げになりますので絶対にやめましょう。

路上駐車はやめましょう



路上に車が駐車されていると、除雪することができず作業を中断するため、除雪時間が長くなります。自分1人くらいという気持ちでまわりの迷惑となりますので、路上駐車は絶対にやめましょう。

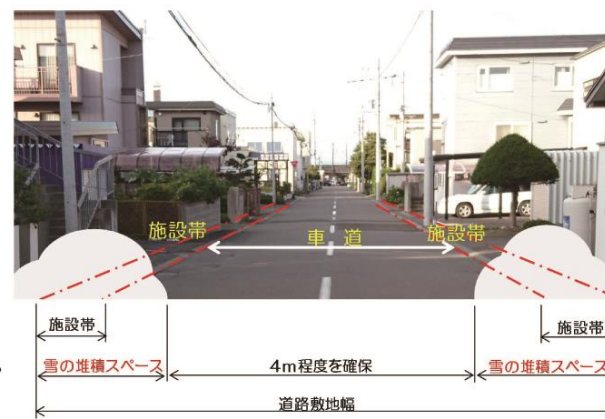
間口の雪処理にご協力をおねがいします

大型の機械で除雪を行うため、各家庭の出入り口には、雪が残ってしまいます。市民のみなさまのご協力をお願いします。

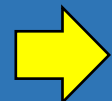


施設帯の雪の堆積にご理解とご協力をお願いします

生活道路の施設帯は、道路の雪を堆積する場所です。



ニュースレターに関するお問い合わせ先



千歳市役所建設部道路管理課 TEL:24-3131
千歳市環境整備事業協同組合 TEL:24-1377

除排雪に関する情報



千歳市LINE公式アカウントで除雪情報を提供いたします。

除雪車の位置情報が確認できるようになりました。

URL https://www.chitose-josetsu.jp/josetsugps/imadoko/top_chitose/



※画像はイメージです

「除雪地域懇談会」を開催しました！



懇談会の目的は？

地域のみなさんや除雪業者、市が協力し合い、より良い冬の生活環境を目指すため、ワークショップ形式により話し合いを行い、地域における「除排雪の課題」や「新しい提案」を基に除雪マップを作成し、今後の除雪作業の参考にすることを目的としています。

どんな内容の懇談会になったの？

千歳市の気象状況や除雪体制、除雪方法を基に、各町内会の地図に、実際に生活する上での地域の問題点や良かった点を話し合い、それらの情報を地図にまとめました。

懇談会の結果をどう活用するの？

作成した除雪マップを地域のみなさん、除雪業者、市の三者で情報共有するとともに、今後の除雪作業の参考とすることで、地域における生活環境の向上を目指します。なお、除雪マップについては、除雪従事者の交代に伴う引継ぎの際などに利用していきます。

「千歳市 除雪地域懇談会」

開催日時: 令和4年 5月24日(火)
18時30分 ~ 20時30分

会場: 千歳市防災学習交流センター そなえーる

出席者: 地域の皆さん 18名
千歳市職員 9名
千歳市環境整備事業協同組合 2名
除雪ブロック担当責任者 2名

※1 ワークショップとは
いろいろな立場、考え方がひとりの作業の共通体験を通じて意見を交換し、その意見を「共有する、認める、理解する」ことを通じて、問題や課題への対応の方向性を見出す「体験・参加型」の会議などのことをいいます。

できあがった町内マップは裏面へ
(裏面の地図を参照)



富丘4丁目東町内会・富丘西町内会 除雪マップ

- 凡 例**
- 交差点の雪山
 - 堆雪、雪山
 - その他
 - 公園の活用

課題
提案

通学路である歩道通行の確保
雪により歩道が狭い
特に「児童が通学する歩道」を
優先的に拡幅してほしい

車道の拡幅を！
車道をもっと広く
してほしい
生活道路の拡幅を
してほしい

団地内は市道と市営住宅
の通路があるため、市営
住宅と市道路管理課で連
携して、タイミングを合
わせてほしい

砂箱は雪で埋まる
→町内会館においては？

消火栓も雪で埋まる
→町内会にお願いして消火
栓の除雪をしてはどうか？

歩道通行の確保
歩道除雪がされていない
ため通行できなかった

住宅の屋根雪
屋根の雪が落ちて通路
が狭い場所がある

担い手不足
市営住宅は高齢者が多い地
域であり、パートナーシップ
(除雪機レンタルなど)をや
る人がいない

歩道通行の確保
歩道除雪されていない
ため、通行できなかった

交差点の見通しの確保
防災倉庫にかき分け除雪
の雪がたまるほど雪山が
高く、見通しが悪い

歩道通行の確保
歩道除雪されていない
ため通行できなかった

除雪が遅い
除雪が遅い
団地内の幹線の除雪が遅か
ったため車が出せなかった

公園の活用
フェンスを外して雪
を入れられるように
してはどうか？

- 富丘4丁目東町内会・
富丘西町内会の重要課題**
- 交差点の見通しの確保
 - 通学路である歩道通行の確保
 - 除雪が遅い

- 今後の千歳市の取り組み**
- 交差点の見通しの確保
除雪作業時から雪山の高さを抑える
よう実施し、必要に応じて2次作業を
行うことにより見通しの確保に努め、
交通の円滑化と安全性の向上を図り
ます。特に、幹線道路と生活道路の交
差点付近では、右側の雪山を低くす
るよう努めます。
 - 通学路である歩道通行の確保
歩道脇の雪山が高くなると、小型歩道
ロータリー車での除雪が困難になる
ことから、除排雪作業時において雪山
の高さを低くするよう実施し、特に、
通学路である主要歩道の通行を確保
するように努めます。
 - 除雪が遅い
異常降雪時に、生活道路の除雪は、先
に車1台通行出来るよう除雪し、長時
間に渡り車道の除雪が入らないこと
が無いよう努めます。なお、車道の除
雪を実施した後、玄関や駐車スペース
の間口の処理を順次行います。

いただいたご意見や提案を参考に、今後も地域力を活かした
雪対策を進め、冬季の生活環境向上に取り組んでいきます。

【個別の除雪対応のお願い】
ゴミステーション、消火栓、マンホールなど道路管理者以外が設置した
ものの除雪作業は、各管理者での対応をお願いします。

